



Japan. Cool Japan.

参考2

クールジャパン戦略促進に向けた取組

平成30年3月

内閣府 知的財産戦略推進事務局

- クールジャパンは、外国人がクールととらえる日本固有の魅力（アニメ、マンガ、ゲーム等のコンテンツ、ファッション、食、伝統文化、デザイン、ロボットや環境技術など）。
- クールジャパン戦略は、クールジャパンの、①情報発信、②海外への商品・サービス展開、③インバウンドの国内消費の各段階をより効果的に展開し、世界の成長を取り込むことで、日本の経済成長につながるブランド戦略。

クールジャパン戦略の5つの視点

① 「デザイン視点」で横串を刺す

クールジャパンに係る各種取組について、商品・サービス等の「機能価値」（品質や性能など）に「感性価値」（意匠や質感など）を加えた設計・編集により横串を刺し、魅力を高める。

② 政策・事業を連携させる

クールジャパンに係る取組みを、官民・業種間の垣根を超えて相互に連携させ、点ではなく面として展開させる。

③ 人材ハブを構築する

クールジャパン関連分野の人材を世界中から日本に引き付けて創造性を集積・高度化し、情報発信するハブの構築が必要。

④ 外国人の視点を取り入れる

クールジャパンの海外への発信・展開にあたり日本ファンの外国人や影響力のある外国人と協働し、外国人の目線で再編集することにより、日本の魅力の受容性を高める。

⑤ 地方の魅力をプロデュースする

地域のクールジャパン資源を発掘し、日本全体の魅力として海外に訴求できるよう集積・編集（キュレーション）して海外で受け入れられる「商品」となるようプロデュースする。

クールジャパン戦略の推進体制

事務局：内閣府（知財事務局）

官民：クールジャパン官民連携プラットフォーム

- 異業種連携による新たなビジネスプロジェクトの創出を目的として、マッチングフォーラムや、機運醸成のためのセミナーを開催
- メンバー
 - ・ 共同会長（3名）
[官] 松山 政司 クールジャパン戦略担当大臣
[民] 川上 量生 カドカワ(株)代表取締役社長
長榮 周作 パナソニック(株)取締役会長
 - ・ 関係府省・政府関係機関（12名・5 機関）
 - ・ 民間団体（45団体）
 - ・ 民間企業・機関・個人（43企業・機関、25名）

クールジャパン
戦略担当大臣

アドバイザリーボード

- プラットフォームの運営等について助言
- 「クールジャパン戦略推進会議」（2015年1～6月）の有識者21名

クールジャパン拠点構築検討会(昨年5月最終とりまとめ)
クールジャパン人材育成検討会(本年3月とりまとめ予定)

民：クールジャパンアンバサダー、地域プロデューサー

- **クールジャパン・アンバサダー（現時点：44名）**
 - 発信力ある日本ファンの外国人などをネットワーク化
- **地域プロデューサー（現時点：36名）**
 - 専門知識・ノウハウを持つ人材のリスト化

関係府省：

クールジャパン関係府省連絡・連携会議

- クールジャパン戦略に係る取組のフォローアップ、情報共有等を実施
- クールジャパン戦略担当副大臣（議長）、大臣政務官（副議長）、各省局長級

日本産酒類の輸出促進連絡会議

- 日本産酒類の輸出促進に係る取組のフォローアップ、情報共有等を実施
- クールジャパン戦略担当大臣政務官（議長）、各省局長級

総務省：放送コンテンツの海外展開支援等

外務省：在外公館等での日本文化発信等

財務省(国税庁)：日本産酒類の魅力発信等

文科省(文化庁)：文化芸術の振興や海外発信等

農水省：日本食・食文化の普及等

経産省：コンテンツ輸出支援等

国交省(観光庁)：訪日旅行促進に向けた情報発信等

クールジャパン戦略における政府の取組

情報発信

海外展開

インバウンド振興

分野横断

コンテンツ

食

文化等

拠点等

- イベントカレンダー
- クールジャパンアンバサダー

- ジェトロによる支援
- クールジャパン機構による出資
- プロデューサー派遣
- クールジャパン地域プロデューサー

- 地域資源の磨き上げ

- 放送コンテンツ海外展開支援
- コンテンツのローカライズ・プロモーション支援
- コンテンツフェスティバル開催

- 国際空港で日本産酒類PR

- 日本産食材サポーター店

- SAVOR JAPAN
(農泊 食文化海外発信地域)
- 酒蔵開放・酒蔵体験

- 現代アート出展支援
- メディア芸術データベース

- 日本遺産の拡充
- エコツーリズムの推進

- 在外公館
- ジャパン・ハウス

- クールジャパン官民連携プラットフォーム

- J N T O (日本政府観光局)
- 道の駅、海の駅

クールジャパン関連予算（平成30年度政府予算案）

クールジャパン関連予算合計（平成30年度政府予算案）・・・・・・・・・・ 444億円（459億円）

（※括弧内の数字は、平成29年度予算額）

一般会計（主要事業）

- 文化財の総合的な活用による観光戦略実行プランの推進
（文化庁）・・・・・・・・ 128億円
文化財を中核とする観光拠点整備や、当該拠点で実施される文化財等の観光資源としての魅力向上に係る取組を支援。
- 農山漁村振興交付金のうち農泊推進対策（農水省）・・・・・・・・ 57億円
地域資源を観光コンテンツとして磨き上げる取組や、古民家等を活用した滞在施設等の整備等ソフト・ハードの取組を支援。
- 海外需要創出等支援対策事業（農水省）・・・・・・・・ 34億円
日本産農林水産物・食品のトップセールス、日本食・食文化の普及を担う料理人等の育成等を支援。

- 放送コンテンツ海外展開強化事業（総務省）・・・・・・・・ 4億円
放送事業者等と、他分野・他産業、地方公共団体等の関係者が協力し、放送コンテンツを制作、海外発信等する取組を支援。
- メディア芸術グローバル展開事業（文化庁）・・・・・・・・ 4億円
メディア芸術部門の優れた作品の顕彰や、海外のメディア芸術関連のフェスティバル等における展示・上映等を実施。
- 業種連携型クールジャパン発信・展開支援事業
（経産省）・・・・・・・・ 3億円
世界的な展示会・イベントとの連携や、他産業の展示会・イベントとの連携により、クールジャパンの発信・展開に資する取組を支援。

※ 上記以外に、金額は明示されていないが、クールジャパン関連の施策を含むもの。

- （独）日本貿易振興機構運営費交付金（経産省）・・ 239億円の内数
食品の輸出促進、企業の海外展開促進等のため、海外市場調査、プロモーション、海外見本市への出展支援、商談会の開催等を実施。
- 国際交流基金事業（外務省）・・・・・・・・ 126億円の内数
世界の全地域において総合的に国際文化交流事業を実施。
- 国立公園満喫プロジェクト等推進事業（環境省）・・ 117億円の内数
先行的、集中的に取り組むこととしている、8つの国立公園毎に立ち上げた地域協議会で策定したステップアッププログラムに基づく各種取組等を実施。
- 訪日プロモーション関連事業（観光庁）・・・・ 110億円の内数
グローバルメディアを活用した地域の魅力発信や、国別戦略に基づくプロモーションにより、更なる誘客を促進。

- ジャパン・ハウスの創設（外務省）・・・・・・・・ 24億円の内数
ロンドン、ロサンゼルス、サンパウロの3都市で「オールジャパン」の発信拠点であるジャパン・ハウスを創設・運営。
- オリンピック・パラリンピック基本方針推進調査
（オリパラ事務局）・・・・ 4億円の内数
オリパラ成功に向け、注力が必要な重点分野（文化・ホストタウン）において、試行プロジェクトの実施や全国及び海外の取組状況の調査を行う。
- テーマ別観光による地方誘客事業（観光庁）・・・・ 2億円の内数
共通の観光資源について取組を行う各地のネットワーク化や情報発信力強化に向けた支援等を実施。

特別会計（財投特会）

- （株）海外需要開拓支援機構（クールジャパン機構）による出資（経産省）・・・・・・・・ 135億円
魅力ある商品やサービス等の海外における需要開拓等の事業活動に対し、リスクマネー供給等の支援を実施。

「クールジャパン拠点構築検討会」について

- ・ クールジャパン拠点の構築や、拠点間の連携を後押しについて検討するため、平成28年5月に検討会を立ち上げ。
- ・ 平成28年度に、関連事業として「クールジャパン拠点連携実証調査」、「クールジャパン海外展開のための国別調査」等を実施。
- ・ 今般、検討会での議論や上記関連事業を通じて得られた拠点連携に関する方策やノウハウを全国に発信・展開するため、最終報告書を取りまとめ。

クールジャパン戦略官民協働イニシアティブ
(平成27年6月「クールジャパン戦略推進会議」取りまとめ)

クールジャパン戦略深化の視点:「人材ハブ」の構築

クールジャパン関連分野の人材を世界中から引きつけ、これらの人材が持つ創造性を集積、高度化し、世界に発信するためのハブの構築が重要

政府が実施する横断的な取組

(各分野の人材・情報の集積・発信拠点の形成)

情報の集積・発信機能を有する拠点(ハブ)の構築を行う民間の取組を、関係府省が連携して支援

日本再興戦略2016 (平成28年6月閣議決定)

我が国の魅力を効果的に発信するとともに、文化産業を含めた新たなクールジャパン関連産業を創出する観点から、プラットフォームの下に検討会を設置し、羽田空港跡地等におけるクールジャパン拠点構築に向けた民間の取組を後押しするとともに、こうした拠点間のネットワーク化に取り組む。

立ち上げ (平成28年5月)

羽田空港跡地、竹芝地区、所沢地区の3拠点をモデルケースとして議論し、拠点に必要な機能を「情報発信機能」、「人材育成・産業創出機能」に整理

「中間とりまとめ」策定 (平成28年6月)

第4回検討会(10月14日) 関連事業の実施や拠点連携の在り方等について議論

全国のクールジャパン30拠点調査 (平成28年7月～12月)
全国から30拠点を抽出し、情報発信、産業創出、人材育成等の観点から、拠点機能の強化等の取組や課題等について、サンプル的に調査

クールジャパン拠点連携実証調査 (平成28年11月～平成29年3月)
拠点連携によりクールジャパンの情報発信、人材育成、産業創出等に新たな視点と方策で取り組む7つのプロジェクトを実施し、拠点連携方策の効果を実証調査

クールジャパン海外展開のための国別調査 (平成29年2月～3月)
今後の海外展開先として重要なアジア5か国について、コンテンツと非コンテンツ等についての消費者の嗜好や、市場の特性について調査

「最終とりまとめ」 (平成29年5月17日)

調査結果のフィードバック

拠点連携に関する方策・ノウハウを発信・展開
各地のクールジャパン拠点の連携ネットワーク化による機能強化

(参考)「クールジャパン拠点連携実証調査」における実証プロジェクト一覧

「クールジャパン拠点連携実証調査」(平成28年度第2次補正予算事業)において、クールジャパン拠点の連携・ネットワーク化によってクールジャパンの情報発信・人材育成・産業創出等に取り組む先進的プロジェクトを7件採択。

	事業名	実施主体	実証地域	主要分野	連携の 主な目的
1	アニメのイメージとなった地域を核とした拠点間連携による日本の魅力の一体的・効果的発信	(一社)アニメツーリズム協会	飛騨エリア(飛騨・高山・下呂・白川)、東京	アニメ、マンガ	情報発信
2	ロケ地情報の効果的な集約・発信による海外撮影クルー誘致を通じた地域活性化	(株)Journal Entertainment Tribute	東北地方	映像コンテンツ	情報発信
3	空間デザインの発信による家具・インテリア産業のビジネス力強化	(株)東京デザインセンター	東京、金沢、高山、名古屋	インテリア、建築、デザイン	情報発信 産業創出
4	日本酒と関連分野を組み合わせた海外富裕層向けマーケティングモデルの構築	サイエスト(株)	東京、茨城、長野 等	食文化	情報発信 産業創出
5	ガストロノミーマニフェストに基づく食と周辺産業の連携による、食分野における日本の国際的発信力強化	(株)辻料理教育研究所	大阪、東京、鹿児島、鳥取 等	食文化	情報発信 人材育成
6	技術とデザインを融合させた最先端デザインラボ設置によるクリエイティブ人材創出の加速	東京大学生産技術研究所	東京	デザイン	人材育成 産業創出
7	都市部のクールジャパン人材と地方のクールジャパン資源を活用した地方の魅力の効果的発信	(一社)大丸有環境共生型まちづくり推進協会	東京(大手町・丸の内・有楽町エリア)、新潟	食分野	情報発信 人材育成

内閣府特命担当大臣（クールジャパン戦略） 【座長】

- | | |
|--------|---------------------------|
| 石川 和子 | 一般社団法人日本動画協会 理事長 |
| 梅澤 高明 | A.T. カーニー 日本法人会長 |
| 楠本 修二郎 | カフェ・カンパニー(株) 代表取締役社長 |
| 白石 正美 | (株)スカイザバスハウス 代表取締役 |
| 杉山 知之 | デジタルハリウッド大学 学長 |
| 坪井 泰博 | (株)ジェイティービー 執行役員 |
| 遠山 敬史 | パナソニック(株) 常務取締役 |
| 中川 悠介 | アソビシステム(株) 代表取締役 |
| 野間 省伸 | (株)講談社 代表取締役社長 |
| 長谷川 祐子 | 東京都現代美術館 チーフキュレーター |
| 堀 義貴 | (株)ホリプロ 代表取締役社長 |
| 松尾 琢哉 | (株)三越伊勢丹ホールディングス取締役専務執行役員 |
| 太田 伸之 | クールジャパン機構 代表取締役社長 |

関係府省（内閣、総務、外務、文化、農水、経産、観光） 審議官級

「クールジャパン人材育成検討会」について

- ・本年2月に、鶴保内閣府特命担当大臣（クールジャパン戦略）を座長とした「クールジャパン人材育成検討会」を立ち上げ。
- ・本年5月に、クールジャパン関連産業の発展に必要な人材を、以下の①～⑥の6つのカテゴリーに整理し、各カテゴリーごとに、その人材像や、人材の育成・集積のためにしている官民の先進的な取組み、今後の各府省庁の対応の方向性について整理し、第一次とりまとめを実施。

各人材カテゴリーごとの主な対応の方向性

- ①プロデュース人材** …… 専門スキルとビジネススキルの両方を有する人材
→ ・専門職大学等の実践的な仕組みづくりや環境の整備にあたり、関係省庁とも連携しながら、教員の登用や実務家教員の効果的な参画などが産業のニーズを踏まえ、円滑に行われるよう検討。
・クールジャパン関連産業における、業界団体等によるミドルキャリアに対する教育プログラムの開発・実施等を支援。
- ②高度経営人材** …… 産業の新たな価値の創出や生産性向上を実現する人材
→ ・教育機関と産業界とが連携した、高度経営人材育成に向けた取組（分野特化型のMBAコース等の設置）を支援。
・ビジネスの第一線で活躍する実務家の教員としての柔軟な任用などによる教育内容や研究の質の維持・向上を推進。
- ③高度デザイン人材** …… 製品・サービス開発の全体をデザインできる人材
→ ・高度デザイン人材の育成を目的とした教育カリキュラムの策定を支援。
・デザイン分野の教育機関同士、さらにはデザインと他分野の教育機関同士の連携・ネットワーク構築や産学連携を支援。
- ④専門人材** …… クリエーター、料理人、デザイナー等専門スキルを有する人材
→ ・教育機関と業界団体等が連携し、教育機関における産業ニーズに即した人材育成を目指す取組を支援。
・若手人材の育成のため、映画やアニメといった分野において、若手人材による作品制作・発表の場の提供を推進。
- ⑤外国人材** …… 外国人視点も踏まえ日本と海外でクールジャパンの提供基盤や市場拡大を支える人材
→ ・クールジャパン関連の高度外国人材が、「高度人材ポイント制」を活用しやすくなるよう検討。
・高等教育機関卒業後、日本で創作活動を行う外国人が、卒業してから就職活動を行う等の分野の特性により、在留資格の要件を満たすに至る以前に帰国せざるを得ないといった指摘について、実態を調査し、取り得る方策を検討。
・日本料理以外の食分野においても、調理師養成施設を卒業して調理師免許を取得した留学生が、一定の条件のもと、一定期間の就労を可能とすることについて検討。
- ⑥地域プロデュース人材** …… 地域のクールジャパン資源の発掘・磨き上げを担う人材
→ ・教育機関等における地域プロデュース人材育成に資するモデルプログラムの確立を検討。

■ 〔座長〕 クールジャパン戦略担当大臣

■ 〔副座長〕 内閣府知的財産戦略推進事務局長

■ 有識者

- 池尾 恭一 明治学院大学経済学部教授 / 慶應義塾大学名誉教授
- 梅澤 高明 A.T. カーニー 日本法人会長
- 太田 伸之 クールジャパン機構 代表取締役社長
- 杉山 知之 デジタルハリウッド大学 学長
- 辻 芳樹 学校法人 辻調理学館 理事長
- 中村 伊知哉 慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科 教授
- 長谷川 祐子 東京藝術大学大学院 国際芸術創造研究科 教授
- 早川 公一郎 日本商工会議所 地域インバウンド推進ワーキンググループ委員
- 松原 健二 セガゲームス代表取締役社長/慶應義塾大学大学院特任教授
- 渡邊 賢一 (一社) 元気ジャパン 代表理事

■ 関係省庁等 ※審議官級

内閣府（知財事務局） [事務局]

内閣官房（オリパラ）、内閣府（地方創生）、総務省、外務省、国税庁、
文部科学省、文化庁、農林水産省、経済産業省、観光庁、クールジャパン機構

「日本産酒類の輸出促進に向けた課題及び対応方針について」の改定について

- 国際的な評価を受けているにも関わらず、中小零細な酒蔵が多く十分な海外展開がなされていなかった日本産酒類について、政府をあげて輸出促進に係る取組方針を策定（2014年）。
- 2020年を見据え、これまでの取組を検証し、さらなる輸出の拡大を図るため、連絡会議において、最新の政府施策等を踏まえ「対応方針」の改定を実施。
- クールジャパンの視点も取り入れつつ、2020年に向けた中期的な指針として位置付ける。

「対応方針」6つの視点

有識者・酒類業者等から「課題」の抽出

整理

情報発信の強化

効果的な販路拡大
・市場開拓

人材の育成

品質・ブランド力の向上

輸出環境の整備

インバウンドとの連携

検討

6つの視点から24の「対応方針」を策定

2020年に向けた主な取組例

(1) 国内外の情報発信拠点の活用

在外公館やジャパン・ハウス等の政府関係機関を日本産酒類の情報発信拠点として効果的に活用

(2) 日本食品海外プロモーションセンター（JFOODO）の活用

各国のマーケットを多角的に分析するとともに、重点市場におけるプロモーション戦略を策定し、関係省庁や地方自治体と連携しながら戦略的な輸出サポートを実施

(3) 海外の酒類の専門家や有識者等への啓発

これまでの研修対象者の範囲を拡大して、酒類に関する専門的知識や和食とのマッチング等の研修を実施

(4) 地理的表示制度（GI）の活用促進

制度の改正を踏まえ、官民が連携して海外へ発信すること等により地域のブランド力向上を支援




(5) 酒蔵ツーリズムの推進

酒蔵ツーリズムに取り組む各地域をネットワーク化し、共同プロモーション等の取組を通じて、地域の観光資源と連携した取組を支援

業界団体が策定する輸出戦略とも一体的に運用することにより、日本食の分野において重要な役割を占める日本産酒類のさらなる輸出促進を図る

「クールジャパンセミナー」 / 「平成28年度 総会」 の開催概要

■ クールジャパンセミナー

	第1回	第2回
日にち/会場等	H28.9.2 (金) / 三田共用会議所	H29.9.13 (水) / 三田共用会議所
内容等	<ul style="list-style-type: none"> ● 鶴保庸介 クールジャパン戦略担当大臣挨拶 ● 宮本亜門氏 講演 「亜門流 ニッポンを演出する -アートとエンタメの化学反応-」 ● ネットワーキング・名刺交換 ● クールジャパン推進に向けた政府等の取組紹介  <p>宮本氏 講演</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 松山政司 クールジャパン戦略担当大臣挨拶 ● 佐々木宏氏 講演 「リオとCMとニッポンに「トンチとセンス」を。」 ● ネットワーキング・名刺交換  <p>松山大臣 挨拶</p>  <p>佐々木氏 講演</p>

■ 平成28年度 総会

【日時】 2017年3月10日 (金)

【場所】 三田共用会議所

- 【内容】
- 共同会長挨拶、政府代表紹介
 - beyond2020 文化プログラムの展開について
 - プレゼンテーション

「COOL JAPAN PROJECT」について

横山 淳 株式会社三越伊勢丹ホールディングス執行役員 海外事業本部海外企画部長

「ビデオゲーム開発人材の育成」について

松原健二 株式会社セガゲームス常務取締役 / 慶應義塾大学大学院特任教授

- 今期の主な活動報告と来期の活動方針
- 交流会

【参加者】 170名

クールジャパン発信イベントの開催概要 (@タイ)

タイ・バンコクで開催されるアジア最大級の日本文化紹介イベント「JAPAN EXPO THAILAND」※（1月26日～28日）を活用し、①先端技術、コンテンツ、食などの日本の多様な魅力の発信（B2Cイベント）、②タイと日本をつなぐ人材育成やキャリア形成を目的としたセミナー（B2Bイベント）を行い、クールジャパン戦略による我が国の経済成長実現を推進。（※3日間で約50万人が来場・151の企業等が出展。）

① B2Cイベント

【日時】2018年1月26（金）～28日（日）

【内容】

◆ 来場者向けのステージイベント

松山大臣講演、松山大臣とタイの著名俳優 ゴルフ氏との対談を通じ、日本の多様性を伝えるとともに、未来社会を体験できる場として日本への来日をアピール



◆ 社会的課題解決を目的とした日本の商品等の展示

“Japan & Thailand: Future Together”をテーマに日本やタイの少子高齢化等社会的課題を日本の文化を生かして解決する商品や、異業種連携を通じて生み出された日本の製品・サービスを紹介



② B2Bイベント

【日時】2018年1月27日（土）

【内容】

◇ ビジネスセミナー

ビジネス関係者やタイ人学生に対し、日本企業で働きたいタイ人のニーズとタイの人材を雇用してビジネスの発展させたい日本企業の効果的なマッチング等、そのために必要な産業、教育機関、国・地域等が連携した取組について、日本とタイのキーパーソンが議論した。



◇ ネットワーキング

タイ企業と日本企業との相互交流を促進



クールジャパン発信イベントの開催概要（内閣府ブースの展示）

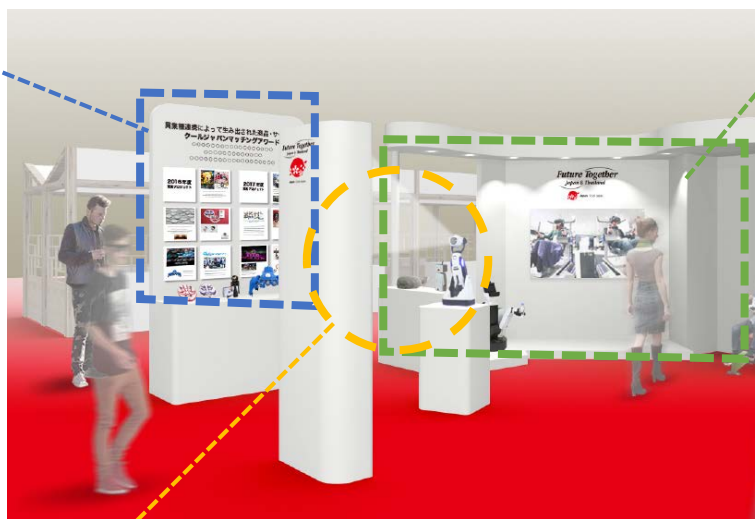
JAPAN EXPO THAILANDの内閣府ブースにおいて、関係省庁や自治体等と連携しつつ、日本やタイの社会的課題について、日本的技術と日本の生活文化の楽しみ方を生かした製品・サービスや、先進的なプロジェクトを表彰するマッチングアワードの展示・紹介し発信。

【CJマッチングアワードゾーン】



2016年度、2017年度のCJマッチングアワード受賞プロジェクトの展示・紹介。併せて、タイからの応募プロジェクトを紹介。

ブース全体像



【映像発信ゾーン】



Tipron/Cerevo
プロジェクト搭載の可変型ホームロボット

CJマッチングアワード受賞プロジェクトの映像紹介、自治体、省庁の広報動画を随時放映

【社会課題解決製品ゾーン】



日本的な技術と生活文化の楽しみ方を生かした製品を展示

- ①生活支援ロボットHSR/トヨタ自動車
障がい者や高齢者などの家庭内での自立生活をアシストする生活支援ロボット
- ②シニアVRトレーニングサービス/大日本印刷
VRを活用した高齢者の健康に寄与する新規サービス
- ③BOCCO/ユカイ工学
留守番中の子どもの見守りを助けるロボット
- ④Qoobo(クーボ)/ユカイ工学
高齢者施設などでの「ロボットセラピー」として活用できる、しっぽのついたクッション型セラピーロボット

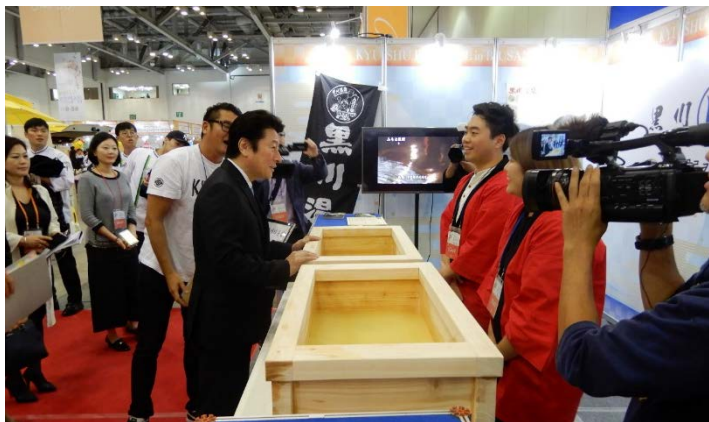
※展示のほか、国際広報室作成の各種パンフレット
(Highlighting JAPAN等)を配布

九州フェスティバル in 釜山 (H29.10)

食、J-POP、アニメ、観光等の日本や九州の魅力を発信するイベントである「九州フェスティバル in 釜山 ～コンテンツ豊かな九州～」に松山大臣が出席し、クールジャパンの発信・展開に向けたスピーチを行った。



クールジャパンPRステージでスピーチする松山大臣



イベントブースの視察

ジャパン・ハウス ロサンゼルス (H30.1)

昨年12月に部分開館したジャパン・ハウス ロサンゼルスに松山大臣が視察し、日本の伝統技術や文化をストーリーとともに伝えることにより、外国人にその魅力を理解してもらう方策などについて、現地の関係者と意見交換を行った。



先行会館した展示スペースやショップを視察する松山大臣

クールジャパン・マッチングフォーラムの開催概要

我が国の魅力あるコンテンツとそれ以外の分野が連携し、一体となって商品・サービスなどの海外展開を進めることを後押しするため、異業種連携の先進的なビジネスプロジェクトの表彰【マッチングアワード】、異業種連携によるビジネス組成のための商談会【マッチングメッセ】を実施。（日時：2017年12月4日/会場：虎ノ門ヒルズ）

① マッチングアワード2017

【概要】

- 基調講演「あそぶ力。よしもとはガッコ。」
大崎 洋 氏(吉本興業株式会社代表取締役社長)
- クールジャパン・マッチングアワード2017表彰式
- 交流会

【内容】

異業種間が連携したプロジェクトの効果を広く社会で共有し、こうした活動を奨励・普及・促進することを目的に、企業・団体間の取組を公募し、先進的と認められるプロジェクトを表彰。

(受賞プロジェクト)※詳細は次項

- グランプリ :「VR ZONE SHINJUKU」
- 準グランプリ :「映画『TSUKIJI WONDERLAND(築地ワンダーランド)』、
「SNOW×日本のコンテンツ『顔認識スタンプ』共同開発」
- 審査員特別賞 :「STAR ISLAND」、「電玉 SAO EDITION」



② マッチングメッセ2017

【概要】

- 展示・商談・出展者によるステージプレゼンテーション

【内容】

コンテンツ等と他分野の有機的連携による新たなビジネスの組成を目指し、20者の出展事業者が、ブースでの展示と、プレゼンテーションを実施。出展者と様々な分野の事業者間で、合計81件の商談を実施。

(出展企業・団体等)

(株)朝日新聞社、(一社)アニメツurisム協会、MJIホールディングス(株)、(株)梅守本店、(株)オッチピクチャーズ、京都クロスメディア推進戦略拠点、Cross Media Ltd.、(株)サイドランチ、(株)シー・ワイ・エス・ハイエリア、G-Yu Creative Co.,Ltd.、JCCD Studio、(株)JTBコミュニケーションデザイン、ジグシステムジャパン(株)、白河だるま総本舗、(株)WCS、東洋額装(株)、(株)トムス・エンタテインメント、日本アニメーション(株)、豊裕物産(株)、(株)MATCHA



第1回クールジャパン・マッチングフォーラム(日時:2017年2月16日/会場:虎ノ門ヒルズ)

- (受賞プロジェクト)グランプリ:「『KABUKI LION 獅子王』と『超歌舞伎・今昔饗宴千本桜』における歌舞伎とテクノロジーの融合」
 - 準グランプリ:「佐賀県とオランダとのクリエイティブ産業交流」
 - 審査員特別賞:「一心堂本舗 デザインフェイスパック」、「攻殻機動隊 REALIZE PROJECT」、「スポGOMI大会の開催」
- (マッチングメッセ)20者の出展事業者がブース展開、商談等を実施。合計94件の商談を実施。

クールジャパン・マッチングフォーラムの開催概要（マッチングアワード受賞プロジェクト）

全55件の応募プロジェクトのうち、「新規性」・「連携による相乗効果」・「話題性」・「市場性」などの観点から選考された、以下のプロジェクトが各賞を受賞。

■グランプリ 「VR ZONE SHINJUKU」

（分野）VR×コンテンツ

（概要）2017年7月、東京・新宿にオープンしたヴァーチャルリアリティのエンターテインメント施設。17種類のアクティビティで、アニメやゲーム、コンテンツの世界観を体感できる。

（受賞者）(株)バンダイナムコエンターテインメント

（連携先）(株)カラー、(株)講談社、(株)サンライズ、(株)創通、東映アニメーション(株)、任天堂(株)、(株)ネイキッド、(株)プロダクション・アイジー



■準グランプリ

「映画『TSUKIJI WONDERLAND（築地ワンダーランド）』」

（分野）映画×食・地域

（概要）“築地”と“日本の食文化の神髄”を世界に向け発信するドキュメンタリー映画。世界各国の映画祭に出品、アジア各国ではスマッシュヒットを記録した。



（受賞者）松竹(株)

（連携先）東京魚市場卸協同組合、ダイナースクラブ(三井住友トラストクラブ(株))、(株)パイプライン、(株)山と溪谷社、READYFOR(株)、他

「SNOW×日本のコンテンツ『顔認識スタンプ』共同開発」

（分野）IT×マンガ・アニメキャラクター

（概要）ユーザーの顔を自動的に認識し、モーショングラフィックスを付けることで、誰でも簡単に可愛くて面白い写真や動画を撮影できる顔認識カメラアプリ。様々な日本の人気キャラクターと共同でスタンプを制作し、全世界2億5千万人以上に発信した。



（受賞者）SNOW Japan(株)

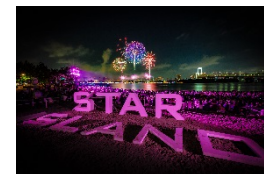
（連携先）「進撃の巨人」製作委員会、2017ピカチュウプロジェクト/(株)ポケモン、(株)集英社

■審査員特別賞

「STAR ISLAND」

（分野）花火×テクノロジー

（概要）2017年5月、東京・お台場で開催した新しいエンターテインメント・イベント。日本の風物詩・花火と3Dサウンド・ライティングの最先端のテクノロジーやパフォーマンスの融合を演出した。



（受賞者）エイベックス・エンタテインメント(株)

（連携先）(株)丸玉屋小勝煙火店

「電玉 SAO EDITION」

（分野）けん玉×IT・キャラクター

（概要）スタートアップを支援するメディアであるASCII STARTUP上にて、伝統玩具の「けん玉」にIoTを実装しゲームと連動させることで国や世代を超えて楽しめる「電玉」と小説・アニメで大人気の「ソードアート・オンライン」とがコラボレーションしたプロジェクトです。



（受賞者）(株)電玉

（連携先）ASCII STARTUP

「地方版クールジャパン推進会議」 「地域セミナー」について




■地方版クールジャパン推進会議

地方におけるクールジャパン資源の発掘・発信を目的として、クールジャパン戦略担当政務が、クールジャパン分野で活躍する有識者とともに、地域における海外展開の成功事例や課題などを交え、地域のさまざまな魅力を一体的に発信していく方策などについて議論。

	第10回	第11回	第12回
場 所	沖縄県那覇市	和歌山県岩出市	兵庫県神戸市
日 時	H29.3.4 (土)	H29.7.15 (土)	H29.12.16 (土)
会 場	沖縄都ホテル 	旧和歌山県議会議事堂 	ANAクラウンプラザホテル神戸 
視察等	● 泡盛ビレッジセミナーを同時開催 ● 沖縄空手会館	● 和歌山大学 ● 根来寺	● 第1部として日本酒ビレッジセミナーを開催 ● (株)神戸酒心館

■クールジャパン地域セミナー

地域におけるクールジャパンの推進に資するため、担当者等が地域へ赴き、各種検討事項や国のクールジャパン関連事業を通じて得られたノウハウ等を説明するもの。セミナーに加えて、ネットワーキングの時間を設け、参加者との意見交換も行っている。

	大阪セミナー	播磨圏域セミナー	名古屋セミナー
場 所	大阪府大阪市	兵庫県加古川市	愛知県名古屋市
日 時	H29.7.21(金)	H29.8.21(月)	H29.10.31(月)
会 場	大阪府庁本館 	加古川市役所 	名古屋能楽堂会議室 
メインテーマ	<ul style="list-style-type: none"> ● コンテンツによる地域活性化 ● クールジャパン人材育成 	<ul style="list-style-type: none"> ● クールジャパン戦略について ● ロケツーリズム、アニメツーリズム ● 日本酒 	<ul style="list-style-type: none"> ● 「コスプレ・アニメ パネルディスカッション」の基調講演として「クールジャパン戦略と街づくり」について説明

開催について

セミナーの開催については、地域のご要望に応じて、時期、開催場所、セミナー内容、形式等柔軟に検討いたします。開催をご希望される地域がございましたら、クールジャパン担当までお気軽にお問い合わせください。

【問い合わせ先】

内閣府知的財産戦略推進事務局 クールジャパン担当
TEL : 03-3581-2549 / Mail : i.cooljapan@cao.go.jp

過去開催状況

- | | |
|--------------------|--------------------|
| 第1回 京都府京都市(H25.12) | 第6回 鳥取県鳥取市(H27.6) |
| 第2回 愛媛県松山市(H26.3) | 第7回 北海道札幌市(H27.8) |
| 第3回 石川県加賀市(H26.6) | 第8回 徳島県徳島市(H27.10) |
| 第4回 宮城県仙台市(H26.10) | 第9回 大分県別府市(H28.11) |
| 第5回 茨城県つくば市(H27.3) | |

官民連携プラットフォーム構成員

【民間企業】

- WAKUWAKU JAPAN(株) (H28.3)
- (株)LOCUS (H28.5)
- 富士ゼロックス(株) (H28.8)
- 局アナnet(株) (H29.4)
- (株)MATCHA (H29.4)
- (株)ぐるなび (H29.7)
- (株)ジャパンエフエムネットワーク (H29.7)
- (株)Encounter Japan (H29.7)
- (株)響 (H29.8)
- (株)ネオディライトインターナショナル (H29.8)

【個人】

- 平出 淑恵 (H28.3)
(株)コーポ・サチ 代表取締役
- 酒井 毅 (H28.10)
NEC

クールジャパンアンバサダー

- ポール クリスティー (H28.11)
Walk Japan CEO
- ミゲール ダズール (H29.3)
沖縄伝統空手総合案内ビューロー 事務局長
- クリストファー ペレグリニ (H29.3)
俳優、焼酎唎酒師
- ジャスティン ポッツ (H29.3)
(株)Umari 国際ビジネス開発ディレクター
- ブラッド トウル (H29.7)
田辺市熊野ツーリズムビューロー プロモーション事業部長
- ヤン・ゲリット シュトララ (H29.12)
愛知県立大学 准教授、日本哲学欧州ネットワーク 会長
- 金井 良宮 (H29.12)
陶泉御所坊 ブランドマネージャー
- ピエール ボネールス (H30.1)
ブリュッセル自由大学東アジア研究センター (EASt)創設者
ブリュッセル第一裁判所・日仏法廷翻訳、通訳

クールジャパン地域プロデューサー

- 渡邊 賢一 (H28.10)
(株)XPJP エクスぺリエンス・デザイナー
(一社) 元気ジャパン ソーシャル・プロデューサー
- 西田 陽一 (H28.11)
おんせん県観光誘致協議会 会長
- 青木 優 (H29.9)
(株)MATCHA 代表
- 鵜殿 麻里絵 (H29.12)
(株)エムズブランディング 代表取締役
- キラン S. セティ (H29.12)
(株)ジュピターインターナショナルコーポレーション
代表取締役社長

「クールジャパン官民連携プラットフォーム」民間構成員 ①

(平成28年10月24日時点)

■ 民間団体 (45団体)

総合	全国商工会連合会	(一社)日本経済団体連合会	日本商工会議所
コンテンツ	(一社)衛星放送協会	NPO法人 映像産業振興機構	(一財)音楽産業・文化振興財団
	(一社)キャラクターブランド・ライセンス協会	コミック出版社の会	(一社)コンピュータエンターテインメント協会
	(一社)次世代放送推進フォーラム	(一社)C i P協議会	(一財)デジタルコンテンツ協会
	(一社)デジタルメディア協会	(一社)日本映画製作者連盟	(一社)日本映像ソフト協会
	(一社)日本オンラインゲーム協会	(一社)日本ケーブルテレビ連盟	(一社)日本雑誌協会
	(一社)日本書籍出版協会	(一社)日本動画協会	(一社)日本民間放送連盟
	日本放送協会	(一社)放送コンテンツ海外展開促進機構	(一社)モバイル・コンテンツ・フォーラム
製造	(一社)電子情報技術産業協会	(一財)伝統的工芸品産業振興協会	(一社)日本アパレル・ファッション産業協会
	(一社)日本家具産業振興会	(一社)日本玩具協会	日本化粧品工業連合会
流通	日本チェーンストア協会	日本百貨店協会	(一社)日本フランチャイズチェーン協会
食品・外食	(一財)食品産業センター	(一社)日本ガストロノミー学会	日本酒造組合中央会
	(一社)日本フードサービス協会		
観光	(一社)全国旅行業協会	(公社)日本観光振興協会	(一社)日本旅行業協会
その他	NPO法人 エンターテインメント・ロイヤーズ・ネットワーク	(一社)日本広告業協会	(公財)日本デザイン振興会
	(一社)日本ベンチャーキャピタル協会	(公財)フォーリン・プレスセンター	

「クールジャパン官民連携プラットフォーム」民間構成員 ②

(平成29年9月1日時点)

■ 民間企業・機関（43企業・機関）

コンテンツ	(株)KADOKAWA	(株)GANAPATI APPS	(株)グッドスマイルカンパニー	クリプトン・フューチャー・メディア(株)
	(株)講談社	松竹(株)	東映(株)	東宝(株)
	ユーフォーテーブル(有)	吉本興業(株)	(株)ランティス	(株)LOCUS
	WAKUWAKU JAPAN(株)	(株)響		
製造	(株)五十崎社中	(有)オイカワデニム	奥順(株)	(株)カンディハウス
	(有)東北工芸製作所	パナソニック(株)	(株)バルコス	渡文(株)
	富士ゼロックス(株)			
食品・外食	アル・ケッチャーノ	木内酒造(資)	NARISAWA	龍吟
	(株)ぐるなび			
観光	(株)美ら地球	山代温泉よろづや観光(株)	局アナnet(株)	(株)MATCHA
教育	京都精華大学	辻調理師専門学校	国立大学法人 東京藝術大学	日本工学院専門学校
その他	(株)アート・クラフトインターナショナル	クール北海道(株)	(有)ミホプロジェクト	(株)ライフブリッジ
	(株)ジャパンエフエムネットワーク	(株)ネオディライトインターナショナル	(株)Encounter Japan	

「クールジャパン官民連携プラットフォーム」民間構成員 ③

■ 個人（25名） 「アドバイザーボード」民間有識者21名+民間有識者4名

➤ アドバイザーボード

(平成28年10月24日時点)

アストリッド クライン (㈱クライン・ダイサム 代表取締役)	ダニー チュー (カルチャー・ジャパン プロデューサー)
生駒 芳子 (ファッション・ジャーナリスト/日本遺産プロデューサー)	玉沖 仁美 (㈱紡 代表取締役)
梅澤 高明 (A.T. カーニー 日本法人会長)	テイト クリストファー (コネクトフリー㈱ 代表取締役総合開発責任者兼CEO)
大石 征裕 ((一社) CiP協議会 特別顧問)	トム ヴィンセント (㈱Tonoloop Networks 代表取締役)
亀井 智英 (Tokyo Otaku Mode Inc. CEO)	中川 悠介 (アソビシステム㈱ 代表取締役社長)
楠本 修二郎 (カフェ・カンパニー㈱ 代表取締役社長)	中村 伊知哉 (慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科 教授)
佐浦 弘一 (浦霞醸造元 ㈱佐浦 代表取締役社長)	夏野 剛 (慶應義塾大学政策・メディア研究科 特別招聘教授)
高島 宗一郎 (福岡市長)	福原 秀己 (エース・プロダクション プロデューサー)
高橋 智隆 (㈱ロボ・ガレージ 代表取締役)	宮河 恭夫 (㈱サンライズ 代表取締役社長)
高橋 広行 (㈱JTБ 代表取締役社長)	渡邊 賢一 (エクスペリエンス・デザイナー ㈱XPJP代表取締役、(一社)元気ジャパン代表理事)
田川 欣哉 (takram 代表取締役/英国Royal College of Art客員教授)	

➤ 民間有識者

酒井 毅 (NEC)
辻芳樹 (学校法人辻料理学館理事長)
トマベルトラン (㈱BERTRAND - Bento&co 代表取締役社長)
平出 淑恵 (㈱コーポ・サチ 代表取締役)

クールジャパン・アンバサダー ① (H30.1 現在)

	名前 (敬称略)	肩書き	出身	居住地		分野
				国	都市	
1	クリス アシュトン	William Reed Business Media 社 イベントダイレクター	英国	英国	ロンドン	食・日本酒
2	風戸 正義	(一社) 国際すし知識認証協会 代表理事	日本	日本	千葉	食
3	桐谷 エリザベス	ジャーナリスト	米国	米国	ボストン	文化
4	熊倉 功夫	静岡文化芸術大学 学長/ (一社) 和食文化国民会議 代表理事/会長	日本	日本	京都	食
5	小池 信也	レストラン酒蔵阿吶 共同経営者兼総料理長	日本	ブラジル	サンパウロ	食
6	小林 金二	北京蔵善飲食有限公司 副総経理/総料理長	日本	中国	北京	食
7	ジョン ゴントナー	Sake World Inc 社 代表取締役	米国	日本	神奈川	食
8	ミーシャ ジャネット	ファッションジャーナリスト、スタイリスト、ブロガー	米国	日本	東京	ファッション
9	末次 庸介	のんべえ大学 店主	日本	ベルギー	ブリュッセル	食
10	アンア ステファニアク	東京藝術大学 博士課程	ポーランド	日本	取手	デザイン・芸術
11	田中 伸二	TANAKA オーナーシェフ	日本	スイス	ベルン	食
12	田村 隆	つきぢ田村 三代目	日本	日本	東京	食
13	陳 海騰	東和(株) 代表取締役社長	中国	日本	東京	観光・文化
14	辻 芳樹	学校法人辻料理学館 理事長/辻調理師専門学校 校長	日本	日本	大阪	食
15	ファビアーニ ディレッタ	音楽ジャーナリスト/早稲田大学大学院 博士課程	イタリア	日本	東京	音楽
16	長島 博	東京エアポートレストラン取締役執行役員/総料理長	日本	日本	東京	食
17	ニール ハートマン	IAC社 ダイレクター/社長	米国	日本	札幌	メディア
18	服部 幸應	学校法人服部学園 理事長	日本	日本	東京	文化
19	浜 哲郎	Jem Ltd 会長/So Restaurant オーナー/Sozai Cooking Schoolオーナー/Japanese Culinary Academy UK 理事長 ジャパン・ソサエティ 理事	日本	英国	ロンドン	食
20	グレブ バルトロメウス	木屋旅館 セールス&マーケティングマネージャー	ポーランド/ドイツ	日本	宇和島	文化・観光
21	マーティン バロウ	茶道裏千家淡交会英国協会 名誉会長 ジャパン・ソサエティ 前副会長	英国	英国	ロンドン	観光

クールジャパン・アンバサダー ② (H30.1 現在)

	名前 (敬称略)	肩書き	出身	居住地		分野
				国	都市	
22	フランチェスコ フィオレ	Axxe社 代表取締役社長	イタリア	英国	ロンドン	文化
23	深澤 宗昭	レストランフジ オーナーシェフ	日本	ペルー	リマ	食
24	ベンジャミン ボアズ	翻訳家、作家、慶應義塾大学 訪問研究員 (一社) 中野区観光協会 観光大使	米国	日本	東京中野区	観光
25	エドガル サンティアゴ ペラエズ マザリエゴス	早稲田大学大学院 博士課程	メキシコ	日本	東京	観光
26	三宅 洋子	公益社団法人日本料理研究会 会長	日本	日本	東京	文化
27	ダルシャン ムニダーサ	日本ばしレストラン オーナーシェフ	日本/スリランカ	スリランカ	コロンボ	食
28	村田 吉弘	菊乃井 主人	日本	日本	京都	食
29	ロッセツラ メネガッツ	国立ミラノ大学 准教授	イタリア	イタリア	ミラノ	芸術・デザイン・ファッション
30	毛 丹青	神戸国際大学 教授	中国	日本	神戸	文化
31	山本 晴久	(株)デンバー豆腐 創設者/前社長	日本	米国	デンバー	食
32	スティーブン ライマン	日本酒造組合中央会 ニューヨークサポートデスク	米国	米国	ニューヨーク	食・日本酒
33	李 容淑	関西国際大学 客員教授/学長特別補佐	韓国	日本	大阪	観光
34	アンドリュー リード	William Reed Business Media 社 イベント&エクシビジョン マネージング・ダイレクター	英国	英国	ロンドン	食・日本酒
35	ジョージ リム	プロデューサー/観光コンサルタント	シンガポール	シンガポール	シンガポール	観光
36	ティファニー リム	ライター	フィリピン	日本	東京	マンガ・アニメ
37	ポール クリステイー	Walk Japan CEO	英国	日本	大分	観光
38	ミゲール ダルーズ	沖縄伝統空手総合案内ビューロー 事務局長	フランス	日本	沖縄	スポーツ (空手)
39	クリストファー ベレグリニ	俳優、焼酎唎酒師	米国	日本	東京	食・焼酎
40	ジャスティン ポッツ	株式会社Umari 国際ビジネス開発ディレクター	米国	日本	東京	観光
41	ブラッド トウル	田辺市熊野ツーリズムビューロー プロモーション事業部長	カナダ	日本	和歌山	観光
42	ヤン・ゲリット シュトラーラ	愛知県立大学 准教授、日本哲学欧州ネットワーク 会長	ドイツ	日本	愛知	文化
43	金井 良宮	陶泉御所坊 ブランドマネージャー	モロッコ	日本	神戸	観光
44	ピエール ボネールス	ブリュッセル自由大学東アジア研究センター (EAST)創設者 ブリュッセル第一裁判所・日仏法廷翻訳、通訳	ベルギー	ベルギー	ブリュッセル	文化

クールジャパン・地域プロデューサー（H29.12現在）

	名前 (敬称略)	所属・肩書	活動分野
1	朝比奈 一郎	(一社) 日本と世界をつなぐ会 代表理事	インバウンド、その他
2	伊勢田 博志	NPO法人ツーリズム研究機構 副理事長	インバウンド、食
3	井上 俊彦	(一社) 札幌・北海道コンテンツ戦略機構 代表理事	食、コンテンツ、インバウンド、スポーツ
4	遠藤 洋平	㈱丸加 取締役第2営業部部长	ファッション
5	大塚 隆博	クール北海道㈱ 執行役員	食
6	小川 伸司	㈱オージスジャパン 代表取締役社長	食、デザイン
7	加藤 文男	㈱ちば南房総 取締役	コンテンツ
8	小島 慶藏	伊藤忠商事㈱ 福井事務所長	食、インバウンド
9	櫻井 亮太郎	㈱ライフブリッジ 代表取締役	インバウンド
10	佐藤 靖也	㈱WPPC 代表取締役	食、デザイン
11	篠原 靖	跡見学園女子大学観光コミュニティ学部 観光デザイン学科 准教授	インバウンド、コンテンツ、その他
12	島田 昭彦	㈱クリップ 代表取締役社長	デザイン
13	志村 幸一郎	てんぷら小野 店主	食
14	陳内 裕樹	グーグル㈱ 観光立国推進部長	インバウンド
15	武智 美保	㈹ミホプロジェクト 代表	インバウンド
16	達山 源市	㈱ゲン 代表取締役	デザイン、コンテンツ、インバウンド、その他
17	田村 啓	TOMBO PROJECT代表/ (一社) 元気ジャパン プロデューサー	インバウンド
18	千葉 大貴	㈹マイティー千葉重 代表	食、インバウンド、その他 (ウェブマーケティング)

	名前 (敬称略)	所属・肩書	活動分野
19	箭内 武	㈱YANAI総合研究所 代表取締役社長	その他
20	ドミトリー ブーラフ	㈱XPJP プロデューサー	食、インバウンド、コンテンツ
21	本田 勝之助	本田屋本店(有) 代表取締役	食、デザイン、ファッション、インバウンド
22	三宅 曜子	㈱クリエイティブ・ワイズ 代表取締役	食、デザイン
23	本井 晃一	㈱JICS 代表取締役社長	その他
24	森本 登志男	佐賀県 最高情報統括監(CIO)	コンテンツ
25	森本 康敬	加賀市観光交流機構 誘客事業部長/ 片山津温泉旅館「ホテル森本」代表取締役	インバウンド
26	山田 桂一郎	JTIC.SWISS 代表	インバウンド
27	山田 拓	㈱美ら地球 (ちゅらぼし) CEO	インバウンド
28	山本 牧子	MPIジャパンチャプター 会長	インバウンド
29	吉井 靖	㈱うぶすな 代表取締役	インバウンド
30	萬谷 浩幸	加賀温泉郷フェス実行委員長/ 山代温泉よろづや観光㈱代表取締役社長	コンテンツ
31	渡邊 賢一	株式会社 XPJP エクスパリエンス・デザイナー/ 一般社団法人 元気ジャパン ソーシャル・プロデューサー	インバウンド
32	渡邊 法子	アイ・エス・ケー合同会社 代表	インバウンド
33	西田 陽一	おんせん県観光誘致協議会 会長	インバウンド
34	青木 優	㈱MATCHA 代表	インバウンド
35	鶴殿 麻里絵	㈱エムズブランディング 代表取締役	食
36	キラン S.セティ	㈱ジュピターインターナショナルコーポレーション 代表取締役社長	アウトバウンド